

社会資本総合整備計画（市街地整備）

い び が わ ちょうちゅうしん ち く せい び
揖斐川町中心地区整備

（第3回変更）

ぎ ふ け ん い び が わ ちょう
岐阜県揖斐川町

平成28年12月

(参考様式2) 社会資本総合整備計画（市街地整備）

計画の名称	揖斐川町中心地区整備										重点配分対象の該当						
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度（5年間）					交付対象	岐阜県、揖斐川町										
計画の目標	東海環状自動車道の開通を街づくりの好機ととらえ、I Cへのアクセス向上と中心市街地の良好な街づくりを進めることで揖斐川町の魅力を更に高め、移住定住の推進、観光交流人口の増加を図り、「元気で楽しく活動する住民文化を高める」ための拠点施設と周辺環境を整備し、安全・安心で活力ある地域づくりを目指す。																
計画の成果目標（定量的指標）																	
1. 地域の伝統文化を学び、伝える場の提供と、住民の意欲的な生涯学習活動の支援 2. 地域住民の安全で安心な暮らしを支える 3. 観光交流人口の増加																	
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値			備考				
				当初現況値 (H25当初)		中間目標値 (H27末)		最終目標値 (H29末)									
1. 都市再生整備計画で整備するセンター施設の満足度 ・センター施設の満足度を、アンケートにより従前施設と検証する。				16%													
2. 町内の生涯学習活動団体の登録者数 ・揖斐川町内の生涯学習活動団体（公民館登録サークル、伝統芸能保存会など）の登録者数を事業実施前と実施後を検証				2,726人		3,200人											
3. 揖斐川町への観光客の入込数 ・町内を訪れる観光客を事業実施前と実施後を検証				115,000人		従前値+11%											
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		2,400百万円	A	2,360百万円	B	40百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0%			
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
1-A-1	都市再生	一般	揖斐川町	直接	揖斐川町	揖斐川町中心地区都市再生整備計画	920ha	揖斐川町	H25	H26	H27	H28	H29	2,360			
合計														2,360			
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
1-B-1	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	(都)大野揖斐川線（(一)本庄揖斐川線	L=1,760m	揖斐川町	H25	H26	H27	H28	H29	40			
合計														40			
C 効果促進事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			
1-B-1	揖斐川町中心地区都市再生整備計画(1-A-1)と一体的に整備することで、東海環状自動車道I Cからのアクセスがスムーズになり、観光交流人口の増大が期待できる。																
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			

交付金の執行状況

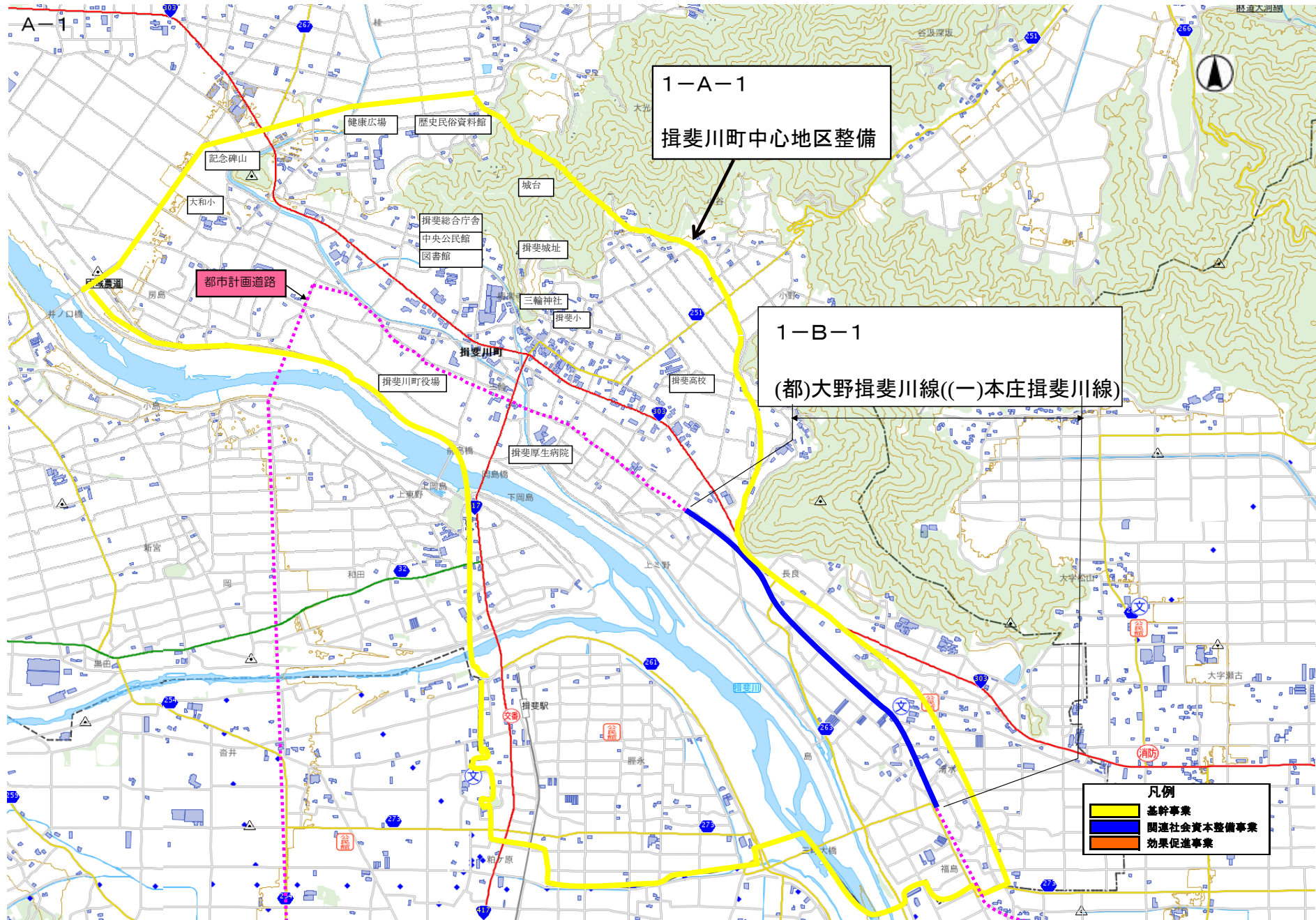
(単位:百万円)

	H25	H26	H27	H28	H29
配分額 (a)	300	76	385	36	
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)	300	76	385	36	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	300	76	385	36	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-	-	-

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

社会資本総合整備計画(市街地整備)

計画の名称	揖斐川町中心地区整備		
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）	交付団体	揖斐川町



都市再生整備計画

い び が わ ちょうちゅうしん ち く
揖斐川町中心地区
(第3回変更)

ぎ ふ い び が わ ちょう
岐阜県 揖斐川町

平成28年12月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	岐阜県	市町村名	いびがわちやう 揖斐川町	地区名	いびがわちやう　ちやうしんく 揖斐川町中心地区	面積	920 ha								
計画期間	平成	25	年度	～	平成	29	年度	交付期間	平成	25	年度	～	平成	29	年度

目標
○大目標：東海環状自動車道の開通を街づくりの好機ととらえ、ICへのアクセス向上と中心市街地の良好な街づくりを進めることで揖斐川町の魅力を更に高め、移住定住の推進、観光交流人口の増加を図り、「元気で楽しく活動する住民文化を高める」ための拠点施設と周辺環境を整備し、安全・安心で活力ある地域づくりを目指す。 目標1：地域の伝統文化を学び、伝える場の提供と住民の意欲的な生涯学習活動の支援 目標2：地域住民の安全で安心な暮らしを支える 目標3：観光交流人口の増加
目標
平成28年　月
まちづくりの経緯及び現況 ・揖斐川町は、岐阜県の最西部に位置し、平成17年1月31日には旧6町村により町村合併があり新揖斐川町が誕生した。人口は、平成25年6月1日現在23, 337人（住民基本台帳人口）であり、国勢調査による平成17年の数値26, 192人と平成22年の数値23, 784人との対比では10％強の減少率となっており、人口減が著しい。また、高齢化率は29. 8％（H22国調より）となっており、近隣町である大野町の21. 5％、池田町の22. 5％よりも高い数値となっている。山間部では高齢化率が50％を超える地域もあり、少子高齢化は深刻な問題となってきた。 ・現在、揖斐川町では、東海環状自動車道西回りルートの開通（平成32年予定）と（仮称）大野・神戸ICの完成を町発展の大きな好機ととらえており、町中心部からICまでのアクセスの強化と、中心部の魅力ある街づくりを進め、揖斐川町を訪れる観光交流人口を増やし、また移住定住人口の増加を促進し、町の活性化をめざしている。 ・当計画区域は、旧城下町を中心とする揖斐川町の中心市街地を含むエリアであり、役場庁舎や、揖斐警察署、県揖斐総合庁舎、町図書館、中央公民館等の行政・公的機関が集積し、周辺には住宅が連たんする地区である。 ・当該計画は、揖斐川町中心部とICとのアクセス強化として（都）大野揖斐川線（―）本庄揖斐川線）の整備を進めるとともに、町中心部では、中央公民館の更新や公園整備、街なみ整備事業の実施により、安全・安心で活力があり、人が集まる魅力的な街づくりを進めるものである。
【伝統文化の伝承】 ・合併後、飛躍的に圏域が拡大し、各地域にはそれぞれの太鼓踊りや雨乞い踊りなどの伝統芸能が多数伝承されている。各地域は少子高齢化が深刻化しており、伝承活動の継続が困難になりつつある。このような現実を踏まえ「揖斐川町文化協会」や地域の各保存会などの働きかけで、伝統芸能フェスティバルが平成19年度から開催されるようになった。各地に伝わる伝統芸能を一同に集め、広く町民に紹介して伝承活動の理解と協力を得ながら伝統の灯を絶やさないようにしていくとの目的で開催している。 ・その中でも、町の中心部（旧城下町）である三輪地区には、300余年の伝統を誇る三輪神社の祭礼（揖斐祭り）があり、毎年3万人の観光客が訪れる。この祭りのメインは勇壮な神輿と子ども歌舞伎であり、特に、華やかな芸山の上で上演される子ども歌舞伎は、百数十年続く伝統がある。しかし、少子化の影響で上演する子どもたちも少なくなり、祭りの世話役は毎年役者集めに苦労をしている。 ・これまで、子ども歌舞伎はそれまで三輪神社などの特定場所のみでしか披露されていなかったが、平成16年度より、町中央公民館大ホールでの子ども歌舞伎上演が始まり、屋外での立ち見のみであった子ども歌舞伎が、天候に関係なくイスに座って見ることが出来るため大変好評である。 ・このように、三輪地区外の中央公民館で上演されるようになったことは、長い歴史の中でも大きな変革であり、地元地域の住民たちは、危機感を持ちながらも伝統文化を保存、伝承に努めていこうとしている。
【生涯学習活動の支援】 ・町の生涯学習については、現在の中央公民館を中心に行われており、社会教育サークル、ボランティア活動、社会福祉協議会などの福祉団体の研修、企業内研修などに利用されているが、現在の会議室は、60人が最大定員となっており、大人数による利用ができない他、築後38年が経過し老朽化し、使い勝手の悪い状況となっている。住民の活動意欲を高め、自らが参加するまちづくりの意識を高めるためには、より多様なニーズに対応でき、利用者の利便性が高い新しい施設が必要となっている。
【地域の安全・安心の向上】 ・現在の中央公民館は町指定の避難場所となっている。しかしながら耐震診断により大ホールは大幅な補強が必要とされ、避難場所とするには不適格な施設となっている。補強工事を実施するには長期間にわたり施設が使用できなくなることや、補強方法により使い勝手が悪くなることが懸念される。また、現施設は避難所を想定して設計されていないことから、災害時の避難所として機能する施設の建設が地域で期待されている。 ・周辺の道路環境についても、狭小な場所が多く、施設へのアクセスを良好なものにするために道路等の整備が必要である。 ・地域の児童たちの安全な遊び場として中規模の公園を願う声が多方面よりあり、地域の安心の向上はもとより、子育てしやすい環境づくりも期待されている。
【地元開催イベントを通じた観光交流の推進】 ・昭和50年代から社会教育活動の振興に力を入れてきた当町内には、数多くの文化サークル・団体が存在する。最も活動が活発な団体は「揖斐川町文化協会」である。本協会が主催する「アートいびがわ」は今年で26回目を数え、毎年、中央公民館大ホールにおいて、オペレッタと伝統芸能発表を交代で上演し、来場者は毎回定員の700人に収まらないほど好評を得ている。 ・また、当町最大のイベントで全国的に人気も高く、参加者の満足度でも上位にランクされている「いびがわマラソン」も中央公民館をメイン会場としている。現在参加者は1万人規模に成長している。 ・これらの集客力のあるイベントに中央公民館を使用しているが、築後38年が経過し、施設の規模、耐震性能や音響照明、空調設備など、現在の平均水準にはほど遠い状況である。 ・よって、中央公民館の更新を実施するとともに、その周辺エリアを中心に伝統を感じさせる町並みを再現することで、イベントに訪れた観光客に揖斐川町の魅力を伝えて更なる観光交流に繋げたい。
課題 ・合併後も減り続ける人口、町外転出者の増に歯止めをかけるための魅力的なまちづくり ・伝統芸能保存・継承活動の担い手不足解消のため、やりがいのある活動場所の提供 ・公共交通機関の撤退〔名鉄揖斐線、谷汲線〕による町外からの観光客入り込み数の減少を食い止めるためのアクセス道整備 ・指定避難所（現中央公民館）の耐震性能不足の解消
将来ビジョン（中長期） ・第1次総合計画にある「健康で思いやりに満ちた文化の薫るまち」の実現を目指し、住民の活動意欲の向上と場の提供を目指す。 ・子どもから高齢者まで、この地域に住んでよかったと思わせる町の提案。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
(仮)揖斐川文化・観光ホールの満足度	%	無作為抽出によるアンケート調査	住民の自主的・主体的な活動を応援する施設の満足度を示す指標	16%	H25	従前値＋20%	H29
生涯学習活動団体の登録者数	人／年	センター施設利用登録団体の総人数	生涯学習活動振興を示す指標	2, 726人	H25	3, 200人	H29
観光客の入り込み数	人／年	計画区域内を訪れる観光客数	観光交流人口の増加による町の活性化を示す指標	115, 000人	H25	従前値＋11%	H29

様式2 整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
整備方針1 地域の伝統文化を学び、伝える場の提供と住民の意欲的な生涯学習活動の支援 ・住民相互が、地域、あるいは伝統文化について学習できる環境を整備する。 ・地域の伝統文化や町民の活動内容の披露の場を整備する。		■基幹事業 ・高次都市施設(地域交流センター):(仮)揖斐川文化・観光ホール整備 □提案事業 ・地域創造支援事業:にぎわいと活力あるまちづくり
	整備方針2 地域住民の安全で安心な暮らしを支える ・災害時にも対応できる施設で安全・安心なまちづくりをめざす。 ・地区内の道路等の整備により安全で快適な交通空間をつくる。	■基幹事業 ・高次都市施設(地域交流センター):(仮)揖斐川文化・観光ホール整備 ・道路:センターアクセス道路整備(町道23号線) ・地域生活基盤施設(広場):ポケットパーク整備(R417) ・公園:(仮称)ふれあい児童公園
	整備方針3 観光交流人口の増加促進 ・(仮)揖斐川文化・観光ホールを整備し、町内の伝統芸能等についての情報発信拠点を整備する。 ・桂川散策道整備を整備し、観光客の回遊性を高める。 ・センター施設を活用し、コンサート、演奏会等のイベントを開催する。 ・(仮称)ふれあい児童公園を整備することで、子育て世代を中心とした住民と来訪者の利便性快適性を向上させ、来町する動機の強化につなげる。	■基幹事業 ・高質空間形成施設(防護柵):桂川散策道整備 ・高次都市施設(地域交流センター):(仮)揖斐川文化・観光ホール整備 ・公園:(仮称)ふれあい児童公園 ○関連事業 ・(都)大野揖斐川線((一)本庄揖斐川線)
事業実施における特記事項		
・(都)大野揖斐川線((一)本庄揖斐川線)を整備することにより、大野・神戸ICから町中心部(地域交流センター等)へのアクセスを容易にする。 平成28年 月		

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	2,360	交付限度額	944.0	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業 細項目		事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		センターアクセス道整備(町道23号線)	揖斐川町	直	L=100m	H28	H28	H28	H28	15	15	15		15
平成28年 月														
道路(都市再構築戦略事業)														
公園		(仮称)ふれあい児童公園	揖斐川町	直	A=8000㎡	H28	H29	H28	H29	210	210	210		210
公園(都市再構築戦略事業)														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設	広場	ポケットパーク整備(R417)	揖斐川町	直	A=430㎡	H28	H28	H28	H28	21	21	21		21
高質空間形成施設														
	防護柵	桂川散策道整備	揖斐川町	直	L=50m	H28	H28	H28	H28	7.5	7.5	7.5		7.5
高次都市施設	地域交流センター	(仮)揖斐川文化・観光ホール整備	揖斐川町	直	A=5,500㎡	H25	H27	H25	H27	2,600	2,600	2,600		2,100
中心拠点誘導施設														
生活拠点誘導施設														
高齢者交流拠点誘導施設														
既存建造物活用事業(中心拠点誘導施設)														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
市街地再開発事業														
バリアフリー環境整備事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										2,854	2,854	2,854	0	2,354

提案事業(継続地区の場合のみ記載)														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付期間内		交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造 支援事業	にぎわいと活力あるまちづくり	コンサート、演奏会等	揖斐川町	直		H27	H27	H27	H27	3	3	3		3
事業活用調 査	事業効果分析		揖斐川町	直		H29	H29	H29	H29	3	3	3		3
まちづくり活 動推進事業														
合計										6	6	6	0	6

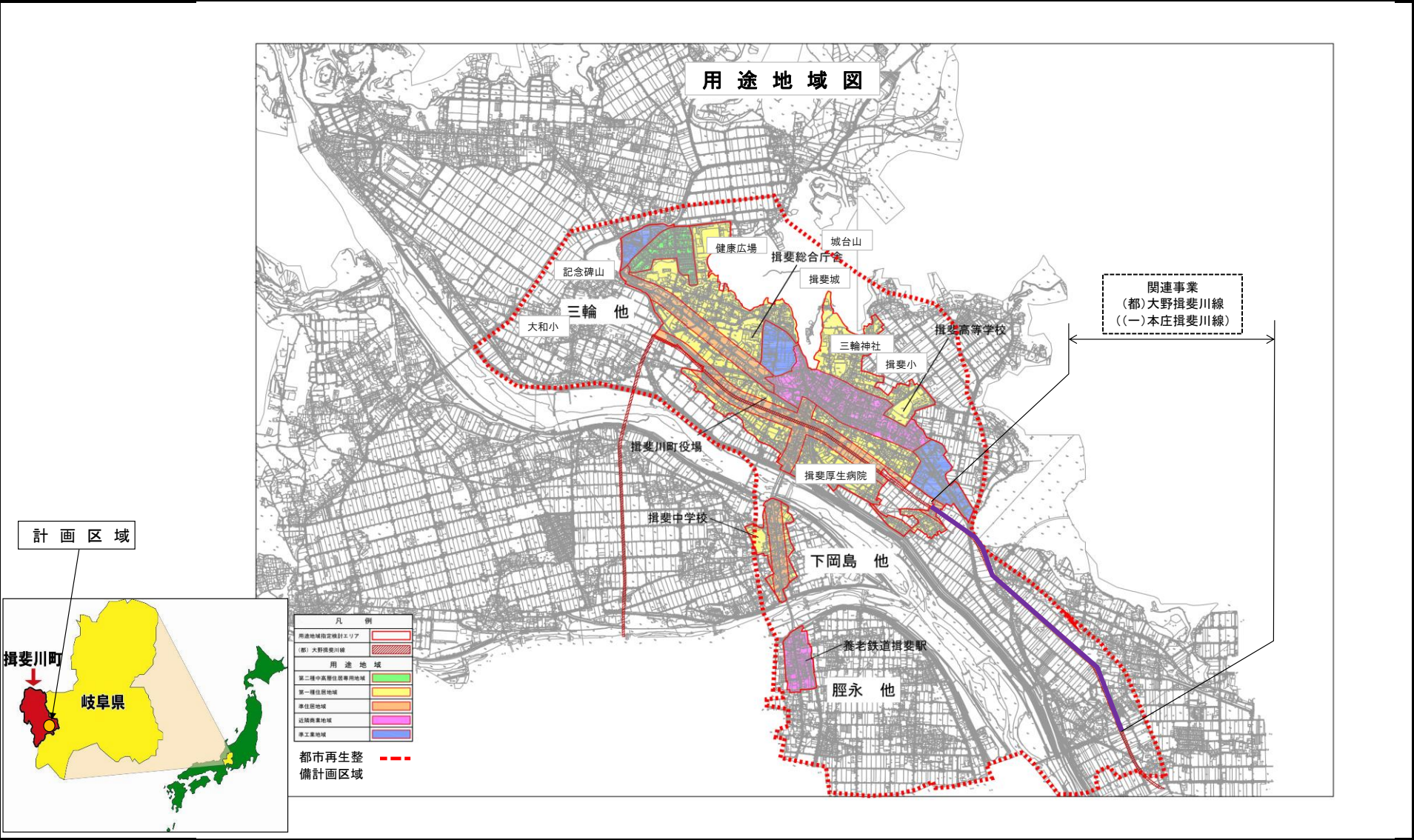
(参考)関連事業														
事業		事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費		
						直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度			
(都)大野揖斐川線(一)本庄揖斐川線		長良～上ミ野	岐阜県		L=1,760m		○			H25	H29	40		
合計												40		

合計(A+B) 2,360

都市再生整備計画の区域

揖斐川町中心地区(岐阜県揖斐川町)

めんせき 面積 920 ha 区域 揖斐川町北方、房島、上南方、極楽寺、三輪、上ノ野、清水、島、長良、上岡島、下岡島、脛永



揖斐川町中心地区(岐阜県揖斐川町) 整備方針概要図

